

19. 褥瘡発生率

褥瘡は看護ケアの質評価の重要な指標の一つとなっています。褥瘡は患者の QOL の低下をきたすと共に、感染を引き起こすなど治癒が長期に及ぶことによって、結果的に在院日数の長期化や医療費の増大にもつながります。そのため褥瘡予防対策は、提供する医療の重要な項目の一つにとらえられ、1998 年からは診療報酬にも反映されています。

① 当院の定義・計算方法

分子：調査期間における分母対象患者のうち、d2 以上の褥瘡の病院内新規発生患者数

分母：入院のべ患者数

② 当院の数値

2013 年度 0.03% (日本病院会 平均値 0.11%)